



学校図書館だより



No.5

2024.9.5(木)

小鹿野町立小鹿野中学校 図書室

とても暑い夏休みも終わり、新学期が始まりました。行事が盛りだくさんの2学期、図書室も応援します！

■蔵書点検のお知らせ

9月24日(火)は蔵書点検のため、**一日休館**になります。図書室での閲覧はできません。

(返却は分室入り口のかごの中をお願いします。)

■新学期も学級文庫を設置します

必ず教室で読み、家には持ち帰らないようにしましょう。

※家で読みたい場合は図書室に来て、自分の利用者IDで借り直してください。

■夏休み、または1学期に借りた本を返していない人は、返却をお願いします

返却日を過ぎた人には、図書委員を通じて順次督促を配付します。期限を過ぎてしまった本は、なるべく早く返却しましょう。

特別展示:防災について考えよう

防災の日とは1960年に制定された「災害のことを知って、防災意識を高めよう」という日です。

曜日に関係なく毎年9月1日を防災の日としています。また、防災の日を含む8月30日～9月5日は「防災週間」となっています。

今回図書室では、小鹿野町ハザードマップを展示しました。自分の住んでいる地域にはどのような災害をもたらす危険性があるのか、災害にあったときにはどこへ避難すればいいのか、一度確認してみてください。自分の身は自分で守るため、防災意識と知識を持ちましょう。また、AEDの疑似体験が行えるキットも展示していますので、いざというときに誰かの命を救えるようぜひ体験してみてください。

あなたの行動が
一人の命を救います



防災にも役立つ!川のしくみ
日置 光久:監修/川上 真哉:著

川は上流から下流へつながり、その周辺の環境と深く関わりあっています。また、あらゆる生物や自然環境は「水」と深く関わっており、また私たちの日常生活や社会・経済活動に不可欠なものです。

水の多くは「川」を源としており、私たちの最も身近に存在する「水」からはじまり、多様な自然環境を有する川は、防災や水利用、歴史文化など、さまざまな学習素材を含んでいます。この本では、自然災害の仕組みとその対策も学ぶことができます。